

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年01月17日

計画の名称	湯梨浜町における安全で安心な住環境の整備											
計画の期間	令和07年度～令和07年度（1年間）											
交付対象	湯梨浜町											
計画の目標	老朽化した既存住宅等の解体、建替えにより、住戸や屋外空間のバリアフリー化を図り、高齢者や障がい者にとって住みやすい団地とし、安全に安心して暮らせる豊かな住環境の実現を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	3	A	3	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0 %

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

事前評価チェックシート

計画の名称：湯梨浜町における安全で安心な住環境の整備

事 前 評 価		チェック欄
I . 目標の妥当性 計画の目標が基本方針と適合している。		<input type="radio"/>
I . 目標の妥当性 地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。		<input type="radio"/>
I . 目標の妥当性 地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。		<input type="radio"/>
I . 目標の妥当性 関連する各種計画（住生活基本計画等）との整合性が確保されている。		<input type="radio"/>
I . 目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。		
I . 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。		
II . 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。		<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている。		<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性 事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。		
II . 計画の効果・効率性 事業の実施に当たり、福祉施策等との連携が図られている。		
II . 計画の効果・効率性 事業の実施に当たり、民間活力の活用が図られている。		
II . 計画の効果・効率性 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。		
II . 計画の効果・効率性 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。		
II . 計画の効果・効率性 地域再生計画に地域住宅交付金の活用についての記載をしており、内閣総理大臣の評価を受けている。		
III . 計画の実現可能性 事業熟度が十分である。		<input type="radio"/>

